

新春に思う 干支を迎えた方から抱負を一言



常に前向きで・・・ 24歳

池田 紋菜さん



謹んで新春のお喜びを申し上げます。
2度目の辰年を元気に迎えることができました。現在、私は小川町の小学校で事務の仕事をしています。今年で4年目になりますが、まだまだ未熟な私は学ぶことが多く、周囲の方々に色々教えてもらい助けられ、日々成長させて頂いております。

私の好きな言葉に「蜜蜂をこらん。蜜だけをそとと吸って、花びらの色や香を損なわず、さつと飛び去っていく。」という言葉があります。欲張るな、足る事を知れと教えています。私もこの言葉のように、これからも与えられた人生を楽しみ、地道に怠けず頑張っていこうと思っています。

子どもの成長と新春の喜び 36歳

奈良 浩樹さん



まずは、村民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。早いもので、社会人になり17年が経ち、家業を父親たちと共にこの不況の中、何とか踏ん張り頑張っております。建設業に限らず、今は不況なものには不況だから、こんな時だからこそ開き直ってやるしかないですね。また、今年家族では、長女が小学校2年生、次女が保育園の年中になります。小学校は近年統合ということで、子ども達にしてみても、私達親にしてみても、喜びの気持ち、不安な気持ち等様々だと思います。今年は、統合説明会等があれば積極的に参加し、少しでも子どものために何かできればなと思っております。今年も家族、そして村民の皆さまにとって良い年でありますように。

感謝の気持ち 48歳

関根 正明さん



新年明けましておめでとうございます。
家族そろって健康に恵まれ、元気に新年を迎えられることに改めて感謝しています。

早いもので、4度目の干支を迎えることができました。この間の人生を振り返ると、十代から二十代にかけて参加してきた青年団活動において、全国大会演劇の部で最優秀賞をいただいたことやボランティア活動に参加し、貴重な経験をさせていただいたことが、今の自分につながっていると痛感しています。現在も、いくつかの団体に所属していますが、人との出会いに感謝し、今後も活動していけたらと考えています。

感謝の気持ちを新たに 60歳

落合 昭平さん



新年明けましておめでとうございます。家族そろって新年を迎えられたことに感謝しております。5回目の干支を迎えることができました。

健康にも恵まれて、42年間、会社勤務することができ、毎日忙しく仕事しております。交替勤務のため、家族とのコミュニケーションがなかなか取れませんが、帰宅が深夜になっても起きて1時間ほど話をする家族に感謝しています。健康に気を付けて、一日一日を大切にしていきたいと思っています。これからも、多くの方にお世話になります。日々感謝の気持ちを新たに、家族の健康を祈り、有意義な一年を過ごせたらと思います。

新年に思うこと 72歳

井上貴美代さん



昨年は、東日本に未曾有の大震災が起きました。一方、世界では空前の経済不況が拡がり、暗雲が立ち込め、いろいろな国で動乱が続いているという最悪の年でした。

新年になりましたが、被災地の復興や原発被災による放射能汚染など不安材料満載で、安全に生きるには、早急な対策が必要です。できる範囲で支援をしたいと考えております。県内の交通事故死が増加しており、交通安全母の会としても死亡事故0に向けて活動を続けてまいります。姑の介護もありますが、詩吟、短歌、地域の女性の集いなどで、残る人生を有意義に過ごしたいと思っております。